

## 平成30年度教育研究活動報告書

氏名	金田陸幸	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	博士（経済学）	職位	講師
専門分野	財政学		
I 教育活動			
本年度担当科目			
	授業科目		
学部	財政学Ⅰ、財政学Ⅱ、地方財政論、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ、外国書購読Ⅱ、基礎演習Ⅰ		
大学院	地方財政特論		
II 研究活動			
現在の研究テーマ（3つまで）			
（1）税と社会保障の実証分析			
（2）マイクロシミュレーション			
（3）子どもの貧困			
本年度を含む過去3年間の研究業績 H30・H29・H28			
H30 〈著書〉「個人所得課税の公平性と効率性」、単著、2018年10月、日本経済評論社 〈論文〉「個人住民税における税率と控除の所得再分配効果」、単著、2018年3月、 尾道市立大学経済情報学部、『尾道市立大学経済情報論集』第17巻第3号、pp.39-67、査読なし 〈パネラー等〉「高齢者の所得・資産と生活意識」、単著、2018年9月、東北大学経済部・研究科 高齢 経済社会研究センター 高齢経済社会研究センター2Dayセミナー、東北大学川内南キャンパス			
H29 〈論文〉「所得税制における税率と控除の所得再分配効果」、単著、2017年12月、 尾道市立大学経済情報学部、『尾道市立大学経済情報論集』第17巻第2号、pp.21-60、査読なし 〈論文〉「タイの個人所得税改革による労働供給への影響：マイクロシミュレーションによる分析」、共著、 2017年9月、日本人口学会、『人口学研究』第53巻、pp.1-22 査読有			
H28 〈論文〉「配偶者控除制度と有配偶女性の労働供給の変化」、共著、2016年3月、生活経済学会、 『生活経済学研究』第43号、pp.13-29、査読有 〈論文〉「税制改正にともなう家計の所得弾性値：高齢者パネルデータによる実証分析」、共著、 2016年3月、関西学院大学経済学部、『経済学論究』第69巻第4号、pp.1-16、査読なし			
H27以前の主な研究業績			
（1）〈論文〉「所得課税における控除の実態：マイクロシミュレーションによる分析」、単著、2014年2月、 租税資料館、『租税資料館賞受賞論文集』第22回中巻、pp.181-223 査読あり			
（2）〈論文〉「所得課税における経済厚生分析」、単著、2015年3月、関西学院大学経済学部、 『経済学論究』第68巻第4号、pp.77-104、査読あり			
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） H28・H29・H30			
所属学会・所属団体 役職等と任期			
日本財政学会、日本地方財政学会、生活経済学会、日本経済学会、日本人口学会			
IV 社会活動			
1. 学外活動（本年度1年間の活動状況）（件数は追加可）			
公開講座	1回		
その他（高校生による政策関連の ヒアリング対応）	1回		
（公開講座・後援会・出前授業に関するもの、その他特記事項があれば記入） コンピューター公開講座「EXCELによるデータ分析入門」（平成31年3月） 尾道北高校の高校生によるヒアリング対応「ベーシックインカムの国内導入の是非」（平成31年2月）			